

【記入例】

様式第1号（第9条関係）

令和 6年 〇月 〇日

熊本市長 宛

申請者 千 860-0000
住所 熊本市〇〇区△△1丁目□□-□
フリガナ クマト タロウ
氏名 熊本 太郎
電話番号 090-0000-0000

補助金交付申請書

熊本市老朽空き家除却促進事業の補助金の交付を受けたいので、熊本市老朽空き家除却促進事業補助金交付要綱の内容全てを承諾のうえ、同要綱第9条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

- 対象となる老朽空き家の所在地
(住居表示) 熊本市 ●●区▲▲2丁目■●-■
(地名地番) 熊本市 ●●区▲▲2丁目■●■番
- 空き家となった時期 平成 〇年 〇月 頃
- 空き家の用途と構造 専用住宅、木造
- 除却期間 (予定) 令和 6年 〇月 〇日 ~ 令和 6年 〇月 〇日
- 補助金の交付対象要件確認事項（下記事項を確認のうえ確認欄に☑を記入して下さい。）
 - ☑ 抵当権等が設定されていない。設定されている場合は、関係権利者全員が除却の同意をしている。
 - ☑ この要綱に規定する補助事業について、国、地方公共団体等による他の補助金等の交付を受けていない。
 - ☑ 公共事業等による補償を受けていない。
 - ☑ 一団の土地内において居住の実態がない。
 - ☑ 暴力団員又は暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する者でない。
 - ☑ 暴力団員又は暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する者と補助事業に係る契約をしない。

【記入例】

6 補助金交付申請額

・ 400,000円

・ 700,000円 × 8/10 × 2/3 = 373,333円

工事費（税抜き）

左記のうち最も低い額

373,000円

※工事費の1㎡当たりの額が「当該年度における住宅局所管事業に係る標準建設費等について」第9（2）の額を超える場合は以下記入。

(1,000円未満の端数は切り捨て)

・ _____円 × (_____㎡) × 8/10 × 2/3 = _____円

工事費の1㎡当たりの額 空家の延べ床面積

6 添付書類（書類を確認のうえ確認欄に☑を記入して下さい。必要がない場合は☐を記入して下さい。）

書類	確認欄
(1) 位置図（老朽空き家の所在する位置が分かるもの）	✓
(2) 配置図（方位、敷地形状、空き家（母屋、離れ、倉庫等の建築物、門・塀、立木竹など）、を記入。また、除却しない空き家がある場合はその対象を明示し、理由を記載）	✓
(3) 現況写真（建物及び敷地全体の状況が分かるもの）	✓
(4) 建物の所有者等であることを推認できる書類又はその写し（建物の全部事項証明書（発行されてから3か月以内のもの）、納税通知書又は不動産売買契約書など）	✓
(5) 建物の建築時期が分かる書類又はその写し（建物の全部事項証明書（発行されてから3か月以内のもの）や固定資産評価証明書（経過年数の記載があるもの）、建築確認申請書など）	✓
(6) 1年以上使用の実態がない事を証する書類（水道、ガス又は電気の使用中止日（閉栓日、契約廃止日等）が確認できる書類など）	✓
(7) 申請者の運転免許証等、本人確認ができるものの写し	✓
(8) 戸籍謄本又はその写し（相続人等の確認が必要な場合に限る）	✓
(9) 建物の全部事項証明書により単独の所有者等である事が確認できない場合又は1年以上使用の実態がない事を証する書類がない場合は、誓約書（様式第2号）	✓
(10) 補助対象経費（消費税及び地方消費税に相当する額を除く）が確認できる本市内に本店又は営業所等を有する解体事業者等の見積書の写し（2社以上）	✓
(11) 解体事業者等であることを証する書類の写し（見積書を徴取した業者のもの）	✓
(12) 市税の滞納がないことの証明書（発行されてから1か月以内のもの）	✓
(13) 申請書類等提出を第三者に代理させる場合は、代理提出委任申出書（様式第12号）	/
(14) その他市長が必要とする書類	/

【記入例】

様式第2号（第9条関係）

誓約書

令和 6年 〇月 〇日

熊本市長 宛

申請者 住所 熊本市〇〇区△△1丁目□□-□
氏名 熊本 太郎

熊本市老朽空き家除却促進補助金の交付申請にあたり、下記の事項について誓約します。

記

- 熊本市老朽空き家除却促進事業の目的を理解し、熊本市老朽空き家除却促進事業補助金交付要綱の内容を確認した上で建物の補助金の交付申請を行うこと。
- 老朽空き家の所有者であること。
- 1年以上使用の実態がないこと。
- 申請者の他に補助対象建築物の権利者（共有者、法定相続人、抵当権者等）がいる場合には、他の権利者から同意を得て補助事業を実施し、補助金の交付を受けること。他の権利者との間で紛争等が生じたときは、申請者が責任を持って解決するとともに、仮に市が他の権利者に対し損害賠償義務を負った場合にはその損害額を申請者が負担するなど、市に対して一切の損害を与えないこと。
- 建築物の除却等により発生したトラブル等については、申請者の責任において全て解決すること。
- 除却後の跡地については、適正に管理を行い、雑草等の繁茂などにより周辺住民の居住環境を悪化させないこと。

対象となる老朽空き家の所在地

(住居表示) 熊本市 ●●区▲▲2丁目■ ■-■

(地名地番) 熊本市 ●●区▲▲2丁目■ ■■番

【記入例】

様式第4号（第11条関係）

令和 6年 〇月 〇日

熊本市長 宛

補助事業者等 住所 熊本市〇〇区△△1丁目□□-□
氏名 熊本 太郎

補助事業着手届

令和 6年 〇月 〇日付け 空対発第 〇〇〇号で補助金交付決定通知のあった熊本市老朽空き家除却促進事業について、補助事業に着手しますので、熊本市老朽空き家除却促進事業補助金交付要綱第11条の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

- 対象となる交付対象老朽空き家の所在地
(住居表示) 熊本市 ●●区▲▲2丁目■ ■-■
(地名地番) 熊本市 ●●区▲▲2丁目■ ■■番
- 補助事業の着手年月日
令和 6年 〇月 〇日
- 補助事業の完了予定日
令和 6年 〇月 〇日
- 契約の相手方（解体事業者等）
株式会社 ◎◎工業

書類	確認欄
(1) 除却工事の請負契約書の写し（契約者が申請者であるもの）	✓
(2) 申請書類等の提出を第三者に代理させる場合は、代理提出委任申出書（様式第12号）【提出済みの場合は不要】	

【記入例】

様式第5号（第12条第1項関係）

令和 6年 〇月 〇日

熊本市長 宛

補助事業者等 住所 熊本市〇〇区△△1丁目□□-□
氏名 熊本 太郎

補助金交付変更申請書

令和 6年 〇月 〇日付け 空対発第 〇〇〇号で補助金交付決定通知のあった熊本市老朽空き家除却促進事業について、下記のとおり変更したいので熊本市老朽空き家除却促進事業補助金交付要綱第12条第1項の規定により申請します。

記

1 対象となる交付対象老朽空き家の所在地

(住居表示) 熊本市 ●●区▲▲2丁目■ ■-■

(地名地番) 熊本市 ●●区▲▲2丁目■ ■番

2 変更内容

(例) 工事動線の見直しにより、工事費が減額

3 変更理由

(例) 工事内容の変更により、工事費が変更になったため。

4 変更補助金交付申請額

・ 400,000円

・ 650,000円 × 8/10 × 2/3 = 346,666円

工事費 (税抜き)

※工事費の1㎡当たりの額が「当該年度における住宅局所管事業に係る標準建設費等について」第9(2)の額を超える場合は以下記入。

・ _____円 × (_____㎡) × 8/10 × 2/3 = _____円

工事費の1㎡当たりの額 空家の延べ床面積

左記のうち最も低い額

346,000円

(1,000円未満の端数は切り捨て)

5 添付書類 (第9条に掲げる書類のうち、当該変更に係る関係書類)

【記入例】

様式第7号（第13条関係）

令和 6年 〇月 〇日

熊本市長 宛

補助事業者等 住所 熊本市〇〇区△△1丁目□□-□
氏名 熊本 太郎

除却完了報告書

令和 6年 〇月 〇日付け 空対発第 〇〇〇号で補助金交付決定通知のあった熊本市老朽空き家除却促進事業が完了したので、熊本市老朽空き家除却促進事業補助金交付要綱第13条の規定により、関係書類を添え下記のとおり報告します。

記

1 対象となる交付対象老朽空き家の所在地

(住居表示) 熊本市 ●●区▲▲2丁目■ ■-■

(地名地番) 熊本市 ●●区▲▲2丁目■ ■番

2 補助事業の完了日

令和 〇年 〇月 〇日

3 添付書類（書類を確認のうえ確認欄に☑を記入して下さい。必要がない場合は☐を記入して下さい。）

書類	確認欄
(1) 除却工事費の請求書又は領収書等の支払いが確認できるものの写し	☑
(2) 除却工事完了後の写真（跡地の状況が分かるもの）	☑
(3) 申請書類等の提出を第三者に代理させる場合は、代理提出委任申出書（様式第12号）【提出済みの場合は不要】	☐

【記入例】

様式第9号（第15条第1項関係）

令和 6年 〇月 〇日

熊本市長 宛

補助事業者等 住所 熊本市〇〇区△△1丁目□□-□
氏名 熊本 太郎

補助金請求書

令和 6年 〇月 〇日付け 空対発第 〇〇〇号で補助金額確定通知のあった熊本市老朽空き家除却促進事業の補助金について、熊本市老朽空き家除却促進事業補助金交付要綱第15条第1項の規定により、関係書類を添え下記のとおり請求します。

記

1 対象となる交付対象老朽空き家の所在地

(住居表示) 熊本市 ●●区▲▲2丁目■ ■-■

(地名地番) 熊本市 ●●区▲▲2丁目■ ■■番

2 請求金額

¥	4	0	0	0	0	0
---	---	---	---	---	---	---

3 振込口座（申請者名義）

金融機関名			
〇〇〇	銀行	〇〇〇	本店
	金庫		支店
	農協		出張所
預金種別	普通・当座・その他	口座番号	〇〇〇〇〇〇
フリガナ	クマモト タロウ		
口座名義	熊本 太郎		

書類	確認欄
(1) 申請者名義の通帳の写し（金融機関名・店名・預金種別・口座番号・口座名義・名前（カタカナ）が分かるもの）	✓
(2) 除却工事費の領収書等の支払いが確認できるものの写し【提出済みの場合は不要】	✓
(3) 申請書類等の提出を第三者に代理させる場合は、代理提出委任申出書（様式第12号）【提出済みの場合は不要】	

【記入例】

様式第11号（第17条第1項関係）

令和 6年 〇月 〇日

熊本市長 宛

補助事業者等 住所 熊本市〇〇区△△1丁目□□-□
氏名 熊本 太郎

補助金交付申請取下げ書

令和 6年 〇月 〇日付け 空対発第 〇〇〇号で交付決定をした熊本市老朽空き家除却促進事業の補助金については、下記の通り補助事業を中止、又は廃止したいので、熊本市老朽空き家除却促進事業補助金交付要綱第17条第1項の規定により届け出ます。

記

1 対象となる交付対象老朽空き家の所在地

(住居表示) 熊本市 ●●区▲▲2丁目■ ■-■

(地名地番) 熊本市 ●●区▲▲2丁目■ ■■番

2 中止、又は廃止の理由

(例) 除却工事費が当初予定していた額より増額になり、資金計画の見直しが必要になったため。

【記入例】

様式第12号（第18条第2項関係）

令和 6年 〇月 〇日

熊本市長 宛

代理提出委任申出書

私は、肥後 六花を代理者（窓口に来る方）と定め、下記の申請書等の提出を委任しました。

- 1 熊本市老朽空き家除却促進事業に係る2に示す申請及び報告等のうち、全ての提出を代理者に委任される場合は、下記の欄に○をつけてください。

<input checked="" type="checkbox"/>	熊本市老朽空き家除却促進事業に係る2に示す申請及び報告等の全ての提出を委任
-------------------------------------	---------------------------------------

- 2 熊本市老朽空き家除却促進事業に係る申請及び報告等のうち一部の提出を委任する場合は、下記の項目の中から該当する欄に○をつけてください。

<input type="checkbox"/>	補助金交付申請（第9条）	<input type="checkbox"/>	補助事業着手の届出（第11条）
<input type="checkbox"/>	補助金交付変更申請（第12条）	<input type="checkbox"/>	除却完了報告（第13条）
<input type="checkbox"/>	補助金請求（第15条）	<input type="checkbox"/>	補助金交付申請取下げ（第17条）

対象となる老朽空き家の所在地

（住居表示）熊本市 ●●区▲▲2丁目■●-■

（地名地番）熊本市 ●●区▲▲2丁目■●番

申請者（委任する方）

住所 熊本市〇〇区△△1丁目□□-□

氏名 熊本 太郎



※ 申請書類はすべて申請者名を記入してください。

代理者（窓口に来る方）

住所 熊本市△△区▽▽3丁目〇〇-〇

□□マンション201号

氏名 肥後 六花

電話番号 090-0000-0000